



# 仙台青年

SENDAI YMCA NEWS

3

2020年3月15日発行

公益財団法人仙台 YMCA

〒980-0822

仙台市青葉区立町 9-7

Tel 022-222-7533

Fax 022-222-2952

www.sendai-ymca.org

発行人 / 村井伸夫

編集人 / 松島晃子



It was my 2 years in japan study ,career ,struggles and success.

入学の時から2年間、私たちが未来へ歩んで行く道を見せて頂いたことに感謝します。いつも先生方は私たち一人ひとりのそばにいて応援してくださいました。日本語と日本の生活に慣れなくて、多くの生活に苦労していたところ、「君たちはできる。誰よりも優秀な学生だよ。」と褒めてくださいました。その言葉のおかげで、私たちの世界は広がり、多くの経験を積むことができました。今年の卒業制作では、お世話になった先生方、家族、その他多くの方をお招きして、楽しいテーブルマナーの会を実施しました。私たちが2年間で学んできたことす

べてをお見せする日です。2年生が中心になり、全学科・全学年が力を合わせてがんばりました。最高のホスピタリティを実行できたと思います。このような催しが出来たのも先生方のご指導のおかげです。本当に先生ありがとうございました。

私たちは、これから社会へ出て、それぞれの場所で全力をつくします。先生方一人ひとりから学んだことを大切にし、仕事に生かしながら、夢を叶えられるように頑張って行きます。卒業しても、いつでもY M C A のファミリーだと言うことを誇りに思っていきます。

I would like to say thank you very much all my respected teachers for your guidance,support and love.

## 仙台YMCAの使命

私たち仙台YMCAは、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の生き方に学びつつ、青少年の全人的成長を願い、このわざを東北の地に広げるための活動を行います。

### 共に生きる社会をめざします。

私たちは、すべての人が喜びと痛みを分かち合う、豊かな愛と希望に満ちた社会の実現に努めます。

### 喜びのある生き方をすすめます。

私たちは、すべての人が、生涯にわたる学びと交わりをとおし、共に成長できる生き方をすすめます。

### 世界平和の実現に努めます。

私たちは、歴史をふりかえり、一人ひとりの人権とすべてのいのちが尊ばれる世界の実現に努めます。

### 地球環境を大切にします。

私たちは、地球環境を守り、自然と人の共存をめざします。

### ボランティアの働きを地域社会に拓げます。

私たちは、人と人とのかかわりを豊かに育み、隣人に伝えあう喜びの輪を拓げます。

### 子どもたちの生きる力を育てます。

私たちは、子どもたち一人ひとりの個性を尊重し、子どもたちが自発性に富み、自立心豊かでたくましい人間に育つよう支援します。

**卒業・卒園おめでとう**

**特集  
「卒業・卒園メッセージ」**

# — 卒業・卒園メッセージ —

この春晴れてご卒園・ご卒業を迎える園児の保護者様や学生の皆様から寄せていたいだいたメッセージを紹介いたします。Y M C A の思い出を胸に、皆様が輝かしい未来を歩まれることを、仙台Y M C Aスタッフ一同心よりお祈り申し上げます。

## Y M C A 西中田保育園



この度、保育園を卒園するにあたり入園当時の事を思い出します。育休明けで仕事復帰したものの、保育園に預けた子どもの事を思うとこんなに小さい我が子を預けて本当に良いの？ひどい母親では？などと悩んだ時もありました。仕事中に泣いてないかな？楽しめているかな？と不安になり電話してみようかとスマホ片手に仕事をしていた事、何度もありました。それも、今となっては良い思い出。あの頃の自分にそんなに心配しなくても大丈夫！と言ってあげたいです。この、6年間を振り返り、子どもはもちろん私自身も成長させてもらいました。Y M C A 西中田保育園に入園し本当に良かったと思っております。私たち夫婦だけでは、ここまでのがんばり育てられなかつかもしません。熱心に子どもと向き合い、どんな時も優しく見守っていてくださる職員の方々に心から感謝いたします。今まで本当にありがとうございました。

保護者：三浦 博子さん（園児：翔大くん）

## Y M C A 幼稚園

2014年長男の入園から、まもなく迎える次男の卒園まで6年間。息子たちと共に過ごした幼稚園生活は、楽しい思い出で溢れています。毎日の送り迎えは、手を繋いで歩いていても、幼稚園に近づくにつれ手を放して走り出す。息子たちは幼稚園が大好きで、ただ一度も登園を嫌がったことがありませんでした。そんな母の私もこの幼稚園が大好きで、園の活動にも積極的に参加させていただきました。保育参加の園行事、2回のPTA役員、人形劇サークル活動、ママたちとの楽しいお喋りタイム。息子たちの園生活を通じ、私にはたくさんの素敵なお友人ができ、かけがえのない時間を過ごすことができました。

入園前のプレ保育で、先生方の人柄に信頼感を感じ入園を決めた6年前。今日まで、子ども達へ愛情をたっぷり注いでくれた先生方、リーダー達への信頼は今も変わらず、子ども達と一緒に育ってくれたことに心より感謝いたします。

保護者：工藤 英里さん（園児：琥土郎くん）



## Y M C A みらい・きぼう



私は友人に仙台Y M C Aを紹介してもらい、主に、みらい・きぼうのリーダーとして3年間活動させていただきました。仙台Y M C Aでの3年間は沢山の人たちとの出会いと、経験がとても詰まった充実したものでした。いつも元気いっぱいにキラキラした目の子どもたち、常に子どもたちとの関わり方のお手本であり、何か困ったときは助けてくれるスタッフの方々、保護者の方や担任の先生など、たくさんの人たちと関わり、支えていただきました。そして、出会ってきた子どもたちと自分も同じ目線で沢山遊び、その中で子どもたちの未来に繋がるような支援を行うという経験によって自分自身も成長できました。この経験は4月からの教員としての人生において必ず基盤になると思います。一人ひとりが違って輝く個性があり、それをどのように伸ばしてあげられるかを考えることが大事だと強く感じました。仙台Y M C Aとの縁は無くすことなく、これからも大事にしていきます。本当にありがとうございました。

リーダー：東北福祉大学4年 / 伊藤 拓磨さん

## Y M C A 南大野田保育園



私達家族と Y M C Aとの出会いは、県外への引越しが急遽無しになったことから始まりました。入園予定だった保育園を辞退していた私に区役所から連絡が入り、運よく、Y M C A 南大野田保育園に入園できたのです。面談に伺った日、園庭で保育士さんが水を撒き、その下を駆け回る子ども達の夢中で遊ぶ姿が印象的でした。入園した頃、長男は0歳7か月。知り合いのいない仙台、主人も単身赴任という中で、初めての子育て。私にとって、子どもの日常を見守ってくれる保育園はとても心強いものでした。いつしか、面談の日に見た光景はわが子の日常となり、4歳下に生まれた長女には沢山のお兄さん・お姉さんがいます。この春、私達は県外へ引越します。6年前とは違い、Y M C Aが繋いでくれた沢山の縁を思い、親子共に寂しさでいっぱいですが、Y M C Aがくれた愛情と経験は、新しい街での子ども達の力になると信じています。素晴らしい6年間をありがとうございました。

保護者：土持 純子さん（園児：武士くん、日菜子さん）

## Y M C A 加茂保育園

次男が0歳児クラスから入園して、加茂保育園との思い出が始まりました。その2年後に、三男が入園。合わせると8年間多くの先生方、保護者の皆様に大変お世話になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。二人とも年が近く、毎日やんちゃで朝から喧嘩をして泣いたり、二人抱っこしていた時に、先生方からお気遣いいただき、荷物を持ってもらったり、一人抱っこしてもらったりと、私自身色々な面で乗り越えることができました。保育園生活を通して、子どもたちが誰ひとり分け隔たりなく楽しくいきいきと遊んでいる姿は、先生方、保護者の方の思いやり、優しさ、時には厳しく、人として大切なことを学んでいるんだなと感じました。Y M C A 加茂保育園にお願いをして良かったなど心から思います。8年間本当にありがとうございました。



保護者：田沼 愛さん（園児：秀駕くん）

## 「第2のふるさと」

塩田 歩さん（瑞葉さん・陽織さん）

## Y M C Aと私 / 富沢児童館

私が富沢児童館で働いていたのは2015年のことです。結婚を機に小学校の教員を辞め、生まれ育った札幌を離れて1ヶ月後には児童館で働いていました。児童館での毎日は難しかったなあと思います。毎日児童館に帰らなくてはならない子どもたちに自分はどんなワクワクドキドキを提供できるのだろう・・・と思っていました。王様ドッジボールやキャラクター折り紙など、いつもとちょっと違うことに惹かれる子どもたちのキラキラした表情がとてもかわいかったのを思い出します。

翌春には小学校の教員に戻り、その年の秋に妊娠がわかり、2017年8月に長女を出産しました。仙台に頼れる身内や友人もいない私にとって、富沢児童館は唯一の頼れる場所でした。生後2か月から通っていたので、長女も児童館で遊ぶことに慣れ母子ともに友だちもできました。子どもと参加する午前の乳幼児プログラムは本当に楽しく、勉強にもなりました。「家でもやってみよう」「仕事復帰したらやってみよう」と思うことが毎回ありました。



長女が1歳半を過ぎた頃、第2子を妊娠。昨年11月に出産。再び、富沢児童館のヘビーユーザーになりました。ですが、この春夫の転勤で札幌に戻ることが決まりました。私にとって富沢児童館は心の拠り所でした。訪れるたびに「おかえり～」と言ってくれる第2のふるさとに、またいつか顔を出せる日が来るのを楽しみにしています。

## Column

## 仙台広瀬川ワイズメンズクラブ

### 「熱い想い」と「才能」が溢れています

仙台広瀬川ワイズメンズクラブメネット 加藤 真紀子 さん

忘れもしないあの東日本大震災の直後、わが仙台広瀬川ワイズメンズクラブは誕生しました。ちょうど新しいクラブをと準備を進めていた時の震災でした。

「無理かも」との文字が皆の脳裏に浮かびましたが「こうゆう時だからこそ！！」という声に後押しされ誕生したクラブです。メンバーは各々「熱い想い」を持った方ばかりです。様々な才能あふれるスペシャリスト？が集まり、楽しく活動しています。例えば、絵画はピカイチで野菜作りもお見事！画伯、計算のスペシャリスト、おはぎ作り名人、植木剪定の師匠、サックス演奏の達人、粋な鳶集の親方、ベガルダ命の応援団長、車のことはお任せ博士、お祭り企画が大得意の酒好きおじさん、柴犬に目尻を下げる前期高齢者直前夫婦など、多種多様な才能と感性にあふれる面々です。

例会も賑やかで(若干飲み会になってしまいがちですが)楽しい例会には違いありません。「こうしたら？ああしたら？」と役立つ意見が飛び交い、なかなかのものです。日常から離れた時間を持つことはとても新鮮で大切なことです。そしてちょっと困っているとき、悩んでいるとき、病気の時、本当に心配し声をかけて下さる温かい仲間たちです。ありがたくて「感謝」の一言です！家族も一緒に活動できるのも、ワイズメンズクラブの良いところだと思います。皆様もどうぞ気楽においでになりましたか♡♡



左から2人目／加藤さん

## 報告

### 寄付金贈呈式が行われました



#### MS&ADゆにぞんスマイルクラブ基金

2月7日、仙台Y M C A総主事室にて「MS&ADゆにぞんスマイルクラブ基金」の寄付金贈呈式が行われました。この基金は、MS&ADインシュアランスグループ（三井住友海上火災保険株式会社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社などのグループ保険会社を有する保険持株会社）社員の有志のみなさまが、毎月の給与から積み立てて、公益事業を行う団体への寄付や、車いす・福祉車両・手編み作品などを世界中の子どもたちへ贈る活動を進めているものです。当日、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の仙台支店より支店長の佐々木祐子様、支社長の粕谷博史様、主任の門真幸枝様がお見えになり、「ポジティブネットY M C A募金台風19号・15号被災地支援募金」に116,000円のご寄付をいただきました。仙台Y M C Aからは菅野健会長と村井伸夫総事が参加し、この度寄付金を頂戴した感謝と、2月26日に開催されるピンクシャツデーのPRをさせていただきました。

寄付金は、宮城県、栃木県、千葉県、埼玉県、群馬県、茨城県を中心に全国のY M C Aの協力で、復旧・復興支援ボランティアワーク、リフレッシュキャンプやプログラムへの招待、子どもたちへのレクリエーションや心のケアプログラムに使用させていただきます。心より感謝いたしますとともに、ここに報告させていただきます。ありがとうございました。

#### 仙台YMCA新型肺炎感染対応について (3月10日現在)

仙台Y M C Aでは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月中に予定されていたジュニアクラブ・生涯教育のプログラムは中止、各行事については内容を変更して実施、中止、延期を行っています。また、保育園・児童館・放課後等デイサービス・児童クラブ・アフタースクールについては、行政の指導に従って開園・開館しています。各プログラムの実施状況や今後の予定につきましては、仙台Y M C Aのホームページでご確認ください。引き続き、仙台Y M C Aは子どもたちや人々の安心と安全を第一優先とし、活動を維持・継続してまいります。何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

一般会員・サポート会員を随時募集中です!!  
ぜひ会員として、仙台Y M C Aの活動をお支えください。

お問合せ：本部事務局  
TEL：022-222-7634  
FAX：022-222-2952